

令和2年9月13日

執行

大井町議会議員選挙

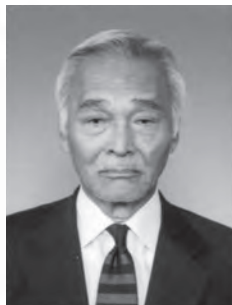
# 選挙公報

大井町選挙管理委員会

## 議会が変われば、町が変わる!

議会の大きな役割に町の監視があります。議会と町が常に良い緊張関係にあることが重要であり、役場全体に緊張感が生まれ、よりよい政策や住民サービスが期待できます。そのためには議会改革が必要であり、その実現のために私はもう一度チャレンジします。

- ・議会基本条例の確実な履行
- ・議員定数、報酬の検討
- ・参加したくなる議会報告会
- ・積極的に情報公開し、透明性のある議会



## 牧野かずひと



## 伊藤なほこ (53歳)

### 笑顔あふれる住みよいまちに

町議会議員として2期8年、地域の皆様には、あたたかいご支援をいただき、深く感謝申し上げます。

女性の目線から、安全・安心で住みよい町づくりのために、精一杯取り組んでまいりました。これからも「ひとりの声を大切に」をモットーに、一生懸命働いてまいります。

#### 実績

- ☆2019年4月から小児医療費を18歳まで無料にしました。
- ☆防犯カメラの設置 (相模金子駅・上大井駅他)
- ☆防災備蓄品の非常食をアレルギー対応食に更新。
- ☆就学援助制度を利用する家庭に、コロナ休校中の給食費相当額支給が決定。

#### 皆様にお約束します

- ☆希望あふれる未来へ
  - ・オンライン授業の実現、ICT教育を推進します。
  - ・幼保一元化・認定こども園の設置を推進します。
- ☆福祉で安心
  - ・健康促進・介護予防対策を推進します。
  - ・認知症カフェを更に増やして参ります。
- ☆防災・安全・安心の町づくりへ
  - ・防犯カメラの増設と安心して利用できる公園整備を推進します。
  - ・アレルギー・女性・乳幼児に配慮した防災備蓄品を充実します。

皆様方のご支援のもと、4期16年間にわたり町政に参画して参りました。この間、本当の意味での議会議員として自問自答を繰り返しながら、時には町執行部に苦言も呈して参りました。さて、今日の日本はコロナ禍の真つ只中にあり終息の兆しさえ見えてきません。町執行部も限られた財源の中、町民の不安を少しでも解消すべき施策を行って参りました。しかし経済は落ち込み、回復の見込みも定かではありません。このような世の中だからこそ、地域力を高め、町民の結びつきを強めたいと思います。この非常時だからこそ、私の若い力を大井町のために尽くしていきたいと思っております。この非常時だからこそ、そこで大きな柱として4つの公約を掲げ推進いたします。

- 1 町議会議員報酬の日当制と議員定数増加の推進
- 2 高齢者にやさしい政策の推進
- 3 幼保一元化による認定こども園の設立を推進
- 4 食糧危機の対応と企業誘致の推進



## 熊田和人



## 鈴木たけお (67歳)

### まちのためひとのために

勇気を持って発言 責任ある行動

暮らしを守り 元気な大井町に  
声を大にして訴えます

・快適な暮らし・防災危機管理  
・新しい活動へのサポート・わかりやすい町政

問題解決に取り組みます

必ず期待に応えます  
皆さまの大切な一票を「鈴木たけお」にお願いします

主婦の目線(台所目線)で町を見て  
女性の立場から訴えていきます。

凸凹している歩道をフラットに改善  
ベビーカーを押す方や、シルバーカー使用の方  
足の弱い方も安全で安心して歩ける歩道に



女性の力で町を変えよう

スイセン(町の花)に水やりカエル私

- 実現した約束
- ☆プラゴミ回収を週一に
  - ☆不妊治療費助成金制度取り入れ

プロフィール  
1954.11 平塚市生まれ 1973.3 神奈川県立大磯高校卒  
1973.3-1981.8 横浜銀行勤務  
2003.4-2007.3 上大井自治会自治会長補佐  
2007.4-2009.3 上大井自治会会計  
2012.9-2016.8 大井町議会議員  
2018.12 大井町議会議員

住所 上大井590-5 Tel. 09035039317



## 神保京子 (61歳)

### みなさんと一緒にまちづくり!

女性と働く世代の感性で、1人ひとりが輝く町へ。

政策	
<b>命と暮らしを守る町</b> 新型コロナウイルス感染症対策	<b>子どもたちが輝く町</b> 子どもを真ん中にして、地域・学校・保護者の連携へ。
足柄上病院への支援を県や国へ要請 支援策の情報発信と周知徹底	子どもの多様な課題に寄り添う教育を推進 中学校給食の無償化
<b>高齢者に優しい町</b> 生涯、安心して住み続けられる大井町へ。	<b>持続可能な平和の町</b> 自然豊かで平和な大井町を、未来へ。
コミュニティバスの改善 地域密着型特養の設置	再生可能エネルギーの普及

プロフィール  
1985年生まれ35歳。鹿児島県吹上町出身。  
教員生活10年。国際平和活動に参加。大井町子ども食堂代表。  
町民活動を通じ、まちづくりに取り組む。山田在住。



## 大石まい (35歳)

### 2年間の議員体験からの想い

自治会長経験・議員視察・近隣市町の動向を観て、色んな事を学んで来ました。ふるさと大井町を元気いっぱいの町にしたい!そんな想いから『町づくり重点3施策』を町に提案して参ります。

- 1.安全安心で住み心地の良い町づくり  
⇒地形特性に見合った防災お仕組み作り  
⇒子供目線の安全安心な通学路づくり
  - 2.大井町の強みを打ち出した町づくり  
⇒山紫水明の地:大井の里の観光資源、特産物の掘り起こしとブランド体系化
  - 3.自治会運営力の強化に向けた町づくり  
⇒いざっ!に頼れる組織作りへのサポート、住民間の「絆」強化策の提案
- プロフィール:早稲田大学第一法学部卒  
(株)ファミリーマート商品企画部長  
金手自治会長3期6年間務める  
大井町議会議員1期、企画経済常任委員



## 田中まさひこ

### “地域の声を町政に”

より良い大井町を目指し、自分たちに出来る事を考え町民の御用聞きになります。

ひと  
「引き続き若い世代の転入と定住の促進」  
まち  
「安全・安心で住み心地の良いまちづくり。」  
「空き家・空き地・耕作放棄地等の対策」  
しごと  
「自然や歴史などの地域・農業・観光資源を活用し交流体験・民泊の推進」

＊プロフィール  
学歴:日本大学経済学部卒  
職歴:小田原市消防本部警備課長で退職  
小田原市事業協会 (UMECO/わんぱくランド)  
所属団体:日本大学小田原校門会相談役  
銀河10政策研究会・県西地域政策研究会  
あしがら政策研究会・やなぎ村ファーム代表  
家族:妻・子・孫(3人)・母と同居  
趣味:ゴルフ・釣り・ソフトテニス



## 鈴木いそみ (64歳)

### 陣たろう 7つのことを実行したい。

- 1 ペットと共に行ける避難所の開設  
災害時、ペット受け入れ可能な避難所体制
  - 2 街の街灯の増設や安全確保  
暗い夜道や見えにくい歩道など安全に歩けるよう、住宅街等の街灯などの増設
  - 3 御殿場線の活性化  
ダイヤの見直しラッシュ時の本数の見直しを行い、より活用しやすい公共交通機関に
  - 4 高齢者や障がい者の外出サポート  
オンデマンドバスの有効活用、ダイヤ改正等
  - 5 いこいの村などの有効活用  
西湘地区の他市町と広域連携して観光誘致
  - 6 フィルムコミッションの設立  
TVや映画などから大井町の観光PRへつなぐ
  - 7 スピード政治  
今だからこそ、やらなければいけないこと
- プロフィール  
1960年4月10日生まれ 株式会社TPOホールディングス 代表取締役社長  
2010年 株式会社TPOホールディングス 代表取締役社長  
2010年 株式会社TPOホールディングス 代表取締役社長  
2010年 株式会社TPOホールディングス 代表取締役社長



## 黒石陣太郎 (64歳)



令和2年9月13日

大井町議会議員選挙

# 選挙公報

大井町選挙管理委員会

執行

## まちづくり、地域の声にいつでも全力！！

### ウイズコロナ時代の子育て・教育環境の充実

- ・対話型オンライン授業の早期実現
- ・待機児童ゼロの持続的な環境整備、幼児教育(幼稚園、保育所)の再構築の推進

### 『誰も置き去りにしない』持続可能なまちづくり

- ・少子高齢化や人口減少、地域経済の低迷を踏まえたまちづくりの推進
- ・高齢・障がい者などを含め地域共生社会の強化
- ・公共施設のユニバーサルデザイン化の推進

### 議会改革の取組み

- ・チェック機能の強化、提案型議会及び開かれた議会の推進

プロフィール

昭和24(1949)年4月4日生まれ  
 昭和47(1972)年3月中央大学 法学部卒  
 町田市福祉部保健介護推進担当部長、下水道部次長、学校教育課参事を経て平成22(2010)年3月 定年退職  
 平成27(2015)年4月～平成28(2016)年3月  
 西大井代表自治会長・管我地区代表自治会長  
 移送ボランティア(社会福祉協議会)活動中  
 平成28年10月～大井町議会議員



## 田村としつぐ

たむら



## 清水とよし

町の人口推移を見ると、町は10年後から急激な「人口減少」、「少子・高齢化」という人口構造変化が予測されます。これからの10年間は、課題への対応すべき非常に重要な期間となります。収入の源、民生費の増、公共施設の老朽化等の課題に向けてしっかりと計画が必要になってまいります。このような中、町が生き残っていくためには、自立心とその政策が問われる時代となって来ています。

清水とよしは、10年後の大井町のあるべき姿を描き、その姿の達成に向けた道筋と、実現に向け4期16年の議会活動の経験と行動力を持って活動してまいります。

政策の基本

- ☆ 調和のとれた活力のある町づくり
- ☆ 支え合い・助け合いの福祉 心豊かな教育 香り高い文化の推進
- ☆ 安全で安心な町づくり
- ☆ 豊かな自然環境の保全と整備
- ☆ 効率とスピードを重視した行政

## 元気で活力のある大井町を!

### 岡田こうじの目指すもの

- 1. 健全な青少年の育成** (学童指導経験 22年)  
文武両道に励み、個性あふれる 青少年の育成、野球場をはじめスポーツ施設の環境整備に取組みます。
- 2. 災害に強い町づくり** (自治会長経験)  
地元企業との物資提供の支援提供、地域コミュニティの核である自治会を通しての 防災活動の充実を推進します。
- 3. 町民に寄り添った支援** (社会保険労務士)  
働き方改革の推進、雇用や年金・医療・介護に関する相談室の設立等、安心して暮らせる土台づくりに取組みます。
- 4. 魅力あふれる町づくり**  
大井の長所を生かした将来ビジョンを町民の皆さんと一体になって策定していきます。

プロフィール

1957年 東京・浅草生まれ  
 1981年 中央大学卒業  
 横河電子機器株式会社

- 現在
- ・同社顧問(元役員)
  - ・一般社団法人中央労働監督 代表理事
  - ・岡田幸二社会保険労務士事務所 代表
  - ・足柄上郡野球協会 学童部長
  - ・少年野球大井フロンティア代表(前監督)
  - ・根岸下自治会長・元青少年指導員
  - ・日枝神社総代(2区)(平成17年祭典委員長)



## 岡田こうじ

おかだ

## ひとづくり、まちづくり

### 福祉の向上

- ・事前に必要な品目を簡単に注文できる移動販売車の本格稼働に取組みます
- ・相和地区の巡回バスルートを見直し利便性の向上に努めます

### 子育て支援

- ・歯止めのかかない少子化に特化した教育体制をつくれるよう施策を講じます
- ・学生や資格取得者のために、生涯学習センター図書館の学習スペースを拡充させるよう邁進します
- ・親の負担を減らしながら自由に参加できる、少子化ならではの町内小学生の憩いの場を創生します

### 地域親睦

- ・町のホームページを拡充させ、町内情報をもっと簡便かつ豊富に引きだせるよう取組みます
- ・町内のスポーツクラブや文化サークルが広く周知されるように応援します
- ・各自治会の年齢や世帯数格差を考慮し、高齢化に沿った新しい自治会のありかたを提言します

### 防犯、防災の強化

- ・機能別消防団員制度を導入し、慢性化する消防団員の不足と個人負担を軽減できるよう努めます

### 官民一体となった地域行政を推進していきます



## 和田紀昭

上大井

## しげた ゆきは 取り組みます!!

### 子育て満喫できるまち

- ・がんばりすぎない子育てを応援します!
- ・待機児童問題解消のため、子ども園事業促進
- ・共働き世帯へのマンパワー支援の充実
- ・子どもの遊び場や誰もが気軽に集まれる居場所づくりの促進
- ・子どもの安全を守るための情報共有の徹底

### 一人ひとりが大切にされるまち

- ・多様性を認め合える社会の実現を目指します!
- ・不登校の子どもの学びと居場所の確保
- ・障がい者とその家族へのきめ細かい支援の充実
- ・ひとり親世帯への経済的支援の拡充
- ・高齢者の暮らしにくさの改善
- ・性的少数者等の権利を守る制度導入の実現

### あなたとつくる、おおいまち

- ・あなたの願い、あなたの声を届けます!
- ・議員を活用し、町民の声がまちづくりに反映される仕組みの構築
- ・ボランティア有償化による、町民主体のまちづくり促進
- ・投票に行かない原因解決による、投票率の向上促進

### 平和を願い、行動するまち

- ・町民による平和活動のバックアップ

プロフィール

●1978年 大井町生まれ大井町育ち●大井第二幼、大井小、湘光中、足柄高校、文教女子短期大学部英語英文科  
 ●高1、中2、小4男児と小2女児、5人の子どものお母さん●子どものあそび場づくり団体「あそびば」代表・みんなてまちづくり団体「NPO法人にないて」代表理事・大井町子ども食堂「パーク！ デリ・チキ」事務局



## しげたゆき

無所属 42歳

## 山崎まさひろ



## 山崎まさひろ

53歳

私は現在、西湘地区を中心に薬局を経営しています。経営は日々、難しい判断の繰り返しです。判断基準は日々変わりますが、持続性が必要なのは、様々な長期的な視野でとらえることが重要です。まちづくりにも同じことが言えます。現在、新型コロナウイルスにより、私たちが取り巻く社会は、経済を小さくする要因ばかり。経済に比例して町の予算も小さくなり住民サービスの満足度も減少しています。

今、行政に必要なのは、民間の経営感覚にも通じる経営戦略です。大井町にしかない魅力を創造しながら、産業推進→雇用促進→所得増進のサイクルを大きく回していくことにつきます。

例えば近隣市町と連携し、御殿場線をより活性化することです。酒匂周辺への施設誘致等も絡めれば一層有望。企業との渉外窓口も必要です。また、医療従事者の一人として、災害時における医療備品の充実が必要と見ています。一方、子育て・教育・防災・医療・福祉など分野のエキスパートを募り、オール大井に向けて向かう精神が大切ですね。住民参加を促進させ、民意を反映する議会の必要性を訴え、更に議会でもリモートや休日夜間の活用も検討し、現役世代が参加できる様に改善しましょう。

「民意実行」共に前に進みましょう。

プロフィール

1967年、大井町金子生まれ  
 昭和大学薬学部卒業  
 くすのき薬局株式会社代表取締役

# 大井町議会議員選挙

## 投票日

# 9月13日(日)

## 投票時間 午前7時から 午後8時まで

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

## 誰もが住みやすいまちに!!

- 1 福祉の向上と充実 (誰もが住みやすい町に)**
  - 障がい(児)者支援の充実・地域福祉への支援体制の推進
  - 障害者の社会参加の推進(就労、バスポーツなど)
  - 高齢者福祉の充実(生活支援、移動販売等)
- 2 子育て支援と教育環境の充実 (輝く子ども達の未来のために)**
  - 保育環境の充実・子育て支援の更なる充実への取組み
  - 教育環境の整備、学力向上の取組み(学習支援、国際交流)
  - 地域育成環境の充実
- 3 安心安全な町づくり (誰もが安心して暮らせる町)**
  - 消防団活動の長い経験を生かし、災害に強いまちづくり
  - 誰もが安心して歩ける道づくり
  - 災害弱者(避難行動要支援者等)の支援体制の充実
- 4 豊かな自然を活かした町づくり (笑顔あふれる町へ)**
  - おおいゆめの里、四季の里の整備、充実と有効活用
  - 交流体験や農業体験事業の推進
  - 充実した地域公共交通網整備の推進

視覚に障がいを抱えておりますが、音声パソコンや拡大鏡などを活用し活動しております。小さな声にも耳を傾け、政策を提言していきます。皆さまの温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 清水あき